



夷隅川流域の生物多様性を大切に、 持続可能なまちづくり 【子どもたちに学びの場を】



子どもたちに、地域の生き物の多様性と食物連鎖についての学びの場を提供しています。

1. 小学校との協働

いすみ市には環境保全型農業の推進及び自然環境の保全・再生を通じた地域活性化を推進する組織「自然と共生する里づくり連絡協議会」があり、夷隅小学校5年生を対象に「教育ファーム」という取り組みを行っています。地域の生物多様性と食物連鎖を学び、田植えや稲刈り、田んぼの生き物観察などを行うこの活動に2018年度から積極的に協力しています。

2018年にいすみ市内で開催された「第5回生物の多様性を育む農業国際会議2018」では、夷隅小学校5年生と「第13回日韓田んぼの生きもの調査交流会」を行い、「教育ファーム」で学んだことを紙芝居「たんぼでもぐもぐ」として制作、発表しました。

2019年度は、いすみ市農林課と房総野生生物研究所の手塚幸夫氏の協力を得て、地域の生物多様性と食物連鎖を学ぶテキストを作り、市内の小学校に配布することを計画しています。



2. 中学校との協働

市内にある岬中学校2年生の総合学習で行われる太東海水浴場でのビーチクリーンに、清掃活動に必要な品物を毎年提供しています。

また、2018年度には、いすみ市の環境の大切さを絵に表現した3年生の卒業制作に地元の画家に協力をお願いし、絵の具や筆なども提供しました。



3. 農園との協働

2019年度から、市内にあるオーガニック野菜を育てているSS農園、野菜ソムリエコミュニティちばの協力を得て、親子連れを主な対象にした食育イベント「オーガニック農園で野菜と生き物にふれよう」を開催しています。参加申し込みは当NPOまでご連絡ください。



NPO 法人いすみライフスタイル研究所

〒299-4616 千葉県いすみ市岬町長者475
Tel: 0470-62-6730 Fax: 0470-62-6731
E-mail: isumi-style@bz03.plala.or.jp
発行人: 高原和江 執筆・編集・DTP: 江崎 亮 イラスト: 清水京子 (シミキョウ)

※このポスターは地球環境基金助成金の助成を受けて2019年度作成し、2020年度増刷しました。
※私たちNPO法人いすみライフスタイル研究所は、環境保全活動をはじめ、国連で採択された「SDGs (Sustainable Development Goals-持続可能な開発目標-)」を視野に入れたまちづくりに取り組んでいます。

